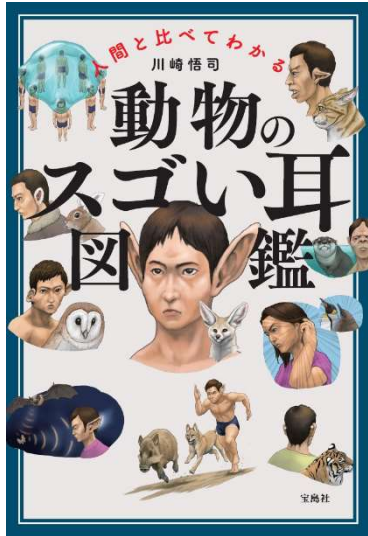


映画化決定！

『カメの甲羅はあばら骨』で
話題の川崎悟司最新刊！

メンクロウの耳はパラボラアンテナの仕組み！顔全体で音をキャッチ！

『人間と比べてわかる 動物のすごい耳図鑑』4/22発売！



『人間と比べてわかる
動物のすごい耳図鑑』

定価：1250円（税込）
発売日：2022年4月22日

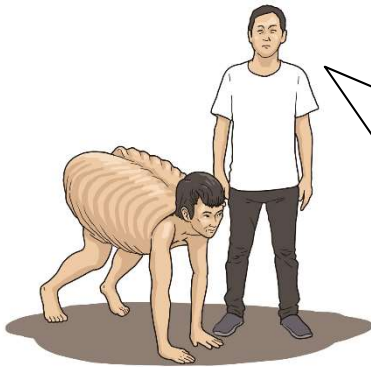
スズムシの耳は脚にある!? メロンから音を出す？ イルカの耳の秘密

『人間と比べてわかる 動物のすごい耳図鑑』を4月22日(金)に発売します。
効率的にエサをとるため、敵が出す音をよく拾えるようにするため、体温を下げるため、身体のバランスをとるため——厳しい自然界で生き残るために進化した動物の耳。さまざまな機能があり、それはコミュニケーションのあり方につながります。動物が持つ驚異の能力は「耳」がカギ！動物園・水族館の飼育員や獣医師など、現場のプロに取材し、その秘密を解き明かします。『カメの甲羅はあばら骨』で人気の川崎悟司さんが描く、「人間がもし動物と同じ構造の耳を持っていたら」というユニークな視点のイラストで楽しく読める動物図鑑です。

動物園や水族館で実際に見ることのできる動物が中心！
動き回るカワウソをかわいく撮影する方法など豆知識も紹介！



取材ご検討ください！



生き物の耳にはさまざまな形と機能があり、人間が感じる事ができない音を聴くことができる生き物もいます。また頭部に耳があるにもかかわらず音を感じとっている生き物もいます。だから生き物によってそれぞれ感じる音の世界は異なるでしょう。そんな生き物たちの耳を人間が持っていたら…。を、イラストで可視化してみました。

著者：川崎悟司(かわさき さとし)

1973年生まれ。大阪府在住のイラストレーター。恐竜・古生物をはじめとした生物のイラストを数多く手がけ、自らのイラストを使用した書籍も多数出版。『カメの甲羅はあばら骨』(SBクリエイティブ)はSNSで話題を呼び、2022年に映画化決定。古生物・現代生物・未来の生物を解説したWEBサイト「古世界の住人」を運営している。

シュールなイラストにも注目！『人間と比べてわかる 動物のすごい耳図鑑』

宇宙で実証済み!? 重力を感じるクラゲ

DATA

- 科名: Mollusca
- 目名: Mollusca
- 属名: Mollusca
- 種名: Mollusca

クラゲの身体は水の中に浮かぶように、重力を感じることができません。そのため、重力を感じるには、体内にあるクラゲの構造が関係しています。重力を感じるには、体内にあるクラゲの構造が関係しています。

パラボラアンテナ顔のメンフクロウ

DATA

- 科名: Western Barn Owl
- 目名: メンフクロウ
- 属名: フクロ目メンフクロウ科
- 種名: 赤黒大角を帯ぐ大角

論文で、「あらゆる種族の中で、メンフクロウは聴覚によって、もっとも正確に音源の位置を特定できる」という報告がなされています。ただ、実際に飼育している現場での感覚では、メンフクロウだけでなく、鳥類は聴覚などの感覚が鋭く感じているとされています。

よく聞こえるのはどっち? イヌの垂れ耳・立ち耳

DATA

- 科名: Dog
- 目名: イヌ
- 属名: 犬科イヌ属
- 種名: イヌ

耳の形は遺伝子によって決まることがあります。垂れ耳は耳の裏に肉質の膜が伸びており、音を捕らえるのに役立ちます。立ち耳は耳の裏に肉質の膜が伸びており、音を捕らえるのに役立ちます。

水から出たカワウソの目鼻耳は一直線

DATA

- 科名: Asian small-clawed otter
- 目名: コマカウソ
- 属名: 食肉目イタチ科
- 種名: インド・中国産、東南アジアなど

2021年、父親ラジャ、母親マハロの間に仔が生まれ、3姉妹が元気に育っています。母親は、てまり、ひまり、あかりです。育児中は父親ラジャも、仔に毛布をかけたり、抱いてあげたりなど、イクメンぶりを見られます。今は母親マハロと仔の3人で飼育・展示しているので、後継のコミュニケーションは必須!

メロンから音をだす? イルカの耳の秘密

DATA

- 科名: Mammalia Cetacea
- 目名: イルカ (クジラ目)
- 属名: クジラ目イロクサ科
- 種名: イルカ

イルカは水中で生活するために、耳の構造が人間とは異なります。イルカは水中で生活するために、耳の構造が人間とは異なります。

1章 知らなかった! スゴい耳 陸・空編

- ・耳の形で感情表現! ネコは耳がイカになる
- ・耳の裏に野生ネコの証! トラ耳の虎耳状斑
- ・よく聞こえるのはどっち? イヌの垂れ耳・立ち耳
- ・謎でかわいい黒い耳 ミーアキヤット
- ・パラボラアンテナ顔のメンフクロウ
- ・冬のはじめは耳だけ白い ウサギのカチューシャ
- ・デカ耳で体温を下げるフェネック
- ・超音波を口で発信・耳で受信 コウモリ
- ・脚に耳がある! スズムシの聴覚
- ・水中では閉じるペンギンの耳の穴
- ・サーバル 耳が良すぎてダメみたい
- ・ズーラシアで見られるかわいい耳大集合!

2章 マジ!? 水中でも耳が大活躍 海・川編

- ・メロンから音をだす? イルカの耳の秘密
- ・水から出たカワウソの目鼻耳は一直線
- ・血のおいを嗅ぎ付ける? サメの嗅覚・聴覚の話
- ・耳の石が超デカイ イシモチを知っている?
- ・宇宙で実証済み!? 重力を感じるクラゲ
- ・メンダコ 謎の深海生物の「耳」事情
- ・サンシャイン水族館で見られるかわいい耳大集合!

3章 身近な動物の「耳」よりトーク

- ・耳っぱい赤帯が不思議なミシシippアカミミガメ
- ・耳に見えて実は「ヒレ」なイカの耳
- ・おしゃべりで耳が冴えてるモルモット
- ・ウシは横向き耳 ウマは上向き耳 さて、なんで?
- ・冬は耳まで毛がもっふもふのニホンリス